



株主通信

第49期 中間報告書

2023年4月1日～2023年9月30日

Make the Future.



株式会社 **G-7** ホールディングス

<https://www.g-7holdings.co.jp>

「未来につながる」
積極的な投資により、
G-7グループの
持続的な成長を
目指します。

暮らしに密着した事業を展開するG-7グループでは、新規出店や新業態開拓を推進するとともに、ESG（環境・社会・企業統治）およびSDGs経営を通じて、今後も株主の皆様のご期待にお応えしてまいります。

代表取締役社長
岸本 安正

代表取締役会長 兼 CEO
金田 達三

Q 当中間期の業績とその主な要因をお聞かせください。

A 第49期中間期（2023年4月1日～2023年9月30日）の連結業績は、売上高93,060百万円（前年同期比8.7%増）、営業利益2,909百万円（同8.5%減）、経常利益3,123百万円（同7.4%減）、親会社株主に帰属

する四半期純利益2,253百万円（同2.5%増）となりました。

G-7グループは、人間尊重を経営基盤とし、顧客第一主義、現地現場主義によって顧客・株主・社員・地域社会等のステークホルダーの満足度向上に向けた経営を実践しました。また、グループ方針である『「儲ける力」に更に磨きをかける』を経営テーマに、人づくり、組織づくりの再

財務ハイライト

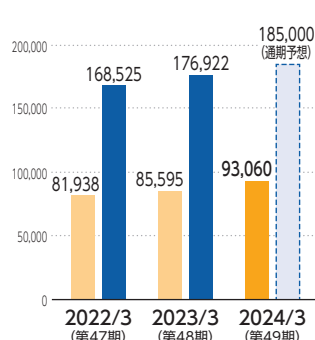
売上高

93,060百万円

前年同期比 8.7%増

(単位：百万円)

中間期 通期



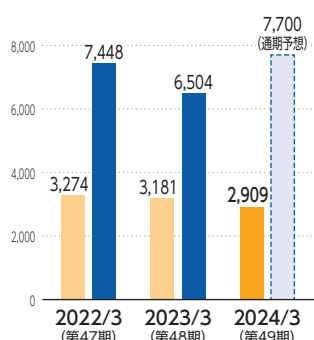
営業利益

2,909百万円

前年同期比 8.5%減

(単位：百万円)

中間期 通期



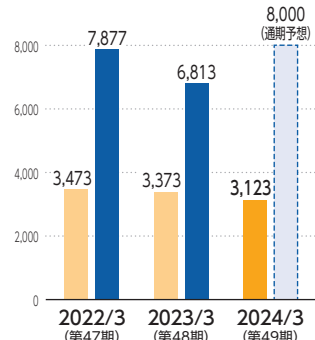
経常利益

3,123百万円

前年同期比 7.4%減

(単位：百万円)

中間期 通期



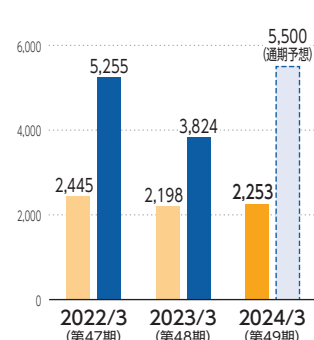
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

2,253百万円

前年同期比 2.5%増

(単位：百万円)

中間期 通期





Rico'sではコストコの商品も販売

構築を図るとともに、売上から利益重視の経営に努め、収益力の拡大に取り組みました。

売上高については、既存店の売上げ向上と新規出店による効果により増収となりましたが、利益面におきましては、新規出店に伴うコストの増加や光熱費の上昇などにより、営業利益および経常利益が減益となりました。

Q 下期の取り組みと通期予想についてお聞かせください。

A 生活必需品の値上げや実質賃金の低下傾向が続くなか、消費者の節約志向・低価格志向が一段と強まっていることに加え、原材料・物流経費・光熱費・人件費などのコストも軒並み増加しており、厳しい状況が続いておりますが、G-7グループでは引き続き、売上から利益重視の生産性向上を図り、グループ方針である「儲ける力」にさらなる磨きをかけることで収益力強化を目指します。

通期の連結業績につきましては、売上高185,000百万円（前期比4.6%増）、営業利益7,700百万円（同18.4%増）、経常利益8,000百万円（同17.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益5,500百万円（同43.8%増）を見込んでおります。

Q 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

A G-7グループでは、社会の期待や要請にお応えするためにサステナビリティへの取り組みを強化しております（詳細は本紙「連載企画 Vol.5」および当社ホームページをご覧ください）。各事業の強みを活かした持続可能な社会への貢献を通じて、株主の皆様をはじめとするステークホルダーの方々の期待にお応えしてまいります。なお、当期の配当につきましては、中間配当金を1株当たり20円、期末配当金は1株につき20円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を頂戴いたしますよう、心よりお願い申し上げます。



交通安全イベントを開催

TOPICS

トピックス

有限会社ミツワ酒販を子会社化

株式会社G-7ホールディングスの連結子会社である株式会社G7ジャパンフードサービスは、有限会社ミツワ酒販（以下「ミツワ酒販」という）の全株式を取得し、子会社化いたしました。

ミツワ酒販は1969年（昭和44年）に設立された、長い業歴を誇る老舗酒販会社です。現在はインターネット通販を中心とした酒・食品販売において、高い実績と認知度を有しています。

一方で、株式会社G7ジャパンフードサービスは、「食」を通して心身の豊かさを求め、個性あるライフデザインを追求するすべての人々に「おいしさ」と「楽しさ」のメニューを提供してまいりました。今後、新たな成長分野のインターネット通販のノウハウをミツワ酒販から獲得することにより、お客様からの期待に一層お応えしていくとともに、社会に役立つ「食と生活の創造企業」を目指してまいります。



業務スーパーやお肉のてらばやしなど、計15店舗をオープン

業務スーパー		
2023年6月	業務スーパー	松戸六高台店
2023年6月	業務スーパー	津住吉店
2023年7月	業務スーパー	四日市北店
2023年7月	業務スーパー	上尾原市店
2023年9月	業務スーパー	豊川御油店
2023年9月	業務スーパー	千歳清流店

バイクワールド		
2023年7月	バイクワールド	タンジョン・ペナンアイランド店

お肉のてらばやし		
2023年6月	お肉のてらばやし	松戸六高台店
2023年6月	お肉のてらばやし	津住吉店
2023年7月	お肉のてらばやし	四日市北店
2023年7月	お肉のてらばやし	上尾原市店
2023年8月	お肉のてらばやし	八幡本城店
2023年8月	お肉のてらばやし	折尾店
2023年9月	お肉のてらばやし	豊川御油店
2023年9月	お肉のてらばやし	千歳清流店

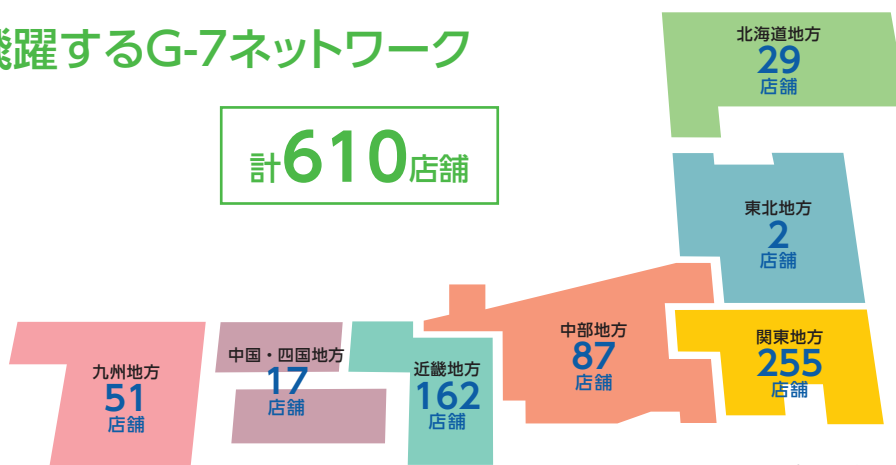
※2023年4月1日から2023年9月30日までの新店舗。



バイクワールド タンジョン・ペナンアイランド店(マレーシア)

ストアネットワーク

日本から世界へ飛躍するG-7ネットワーク



(2023年9月30日現在)

車関連事業	
「オートボックス」(「スーパーオートボックス」 「オートボックスセコハン市場」含む)	72店舗
「オートボックスエクスプレス」	7店舗
「BPセンター」	9店舗
「コインランドリー マンマチャオ」	6店舗
「FIELD SEVEN」	5店舗
「たい焼き専門店 やまや本舗」	2店舗
「モータウン土山サーキット」	1店舗
「バイクワールド」	19店舗
「シャトレーゼ」	1店舗

業務スーパー事業	
「業務スーパー」	188店舗
「お弁当屋K」	1店舗

精肉事業	
「お肉のてらばやし」(アンデス食品)	186店舗

その他事業	
「Rico's (旧miniピアゴ)」	63店舗
「めぐみの郷」	23店舗
「スーパーめぐみのさと」	1店舗
「カーブス」	25店舗
「トレジャーサイクル」	1店舗

連載企画 G-7グループが取り組むサステナビリティ Vol.5

地域社会への貢献

フードドライブ活動

G-7グループでは、フードドライブ活動を実施しています。この活動は、社会的弱者の方々に食材や衣服および日用品などを寄付するものです。また、地域のこども食堂への食材支援も開始しており、児童福祉施設・児童支援施設に対するレクリエーション活動なども継続して行っています。今後は、さらに活動頻度を上げることで、今まで以上に健康福祉活動に注力してまいります。

環境保全活動

G-7グループでは、地域社会に貢献するとともに、居住環境の改善を図るため、「オートボックスデー」に店舗の周辺道路を清掃しています。周辺道路をスタッフ全員で清掃することで、地域の住みやすさを促進する一助となっています。

さらに、ごみ処理についても、それぞれの地域で定められた分別方法に従って処理しており、ペットボトルのラベルやキャップの分別も行っています。



G-7ホールディングスのサステナビリティサイトをご覧ください。
<https://www.g-7holdings.co.jp/sustainability/>

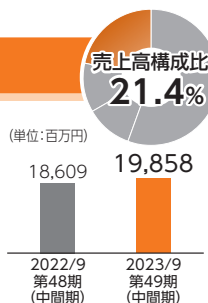


事業別の概況



▶ 車関連事業

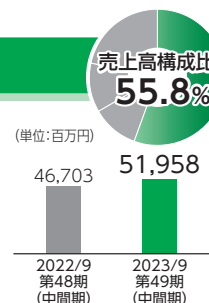
売上高
198億58百万円
前年同期比
6.7%増



主要品目 車(四輪・二輪)関連用品、部品、車輛販売
運営子会社 G-7・オート・サービス、G-7バイクワールド、他

▶ 業務スーパー事業

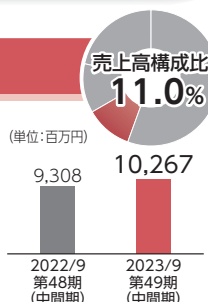
売上高
519億58百万円
前年同期比
11.3%増



主要品目 冷凍食品・加工食品販売
運営子会社 G-7スーパーマート

▶ 精肉事業

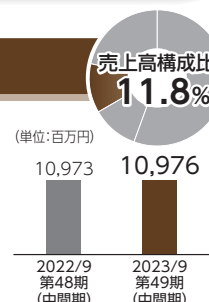
売上高
102億67百万円
前年同期比
10.3%増



主要品目 食肉・畜産加工品の販売
運営子会社 G-7ミートテラバヤシ

▶ その他事業

売上高
109億76百万円
前年同期比
0.0%増



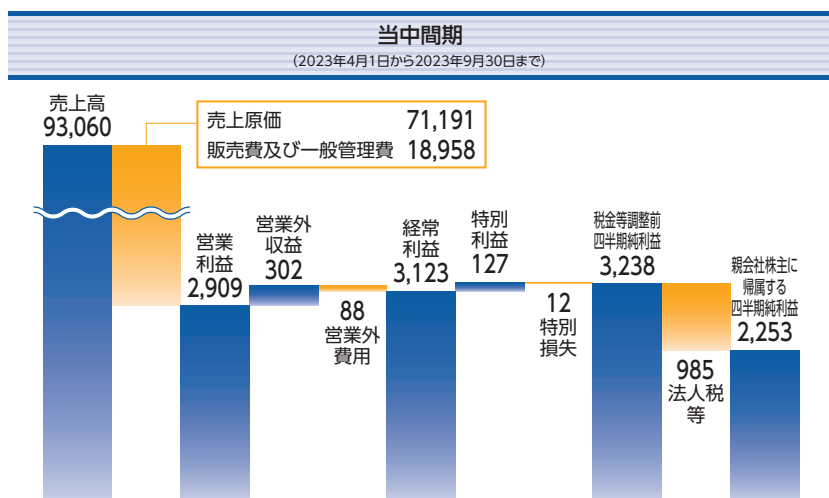
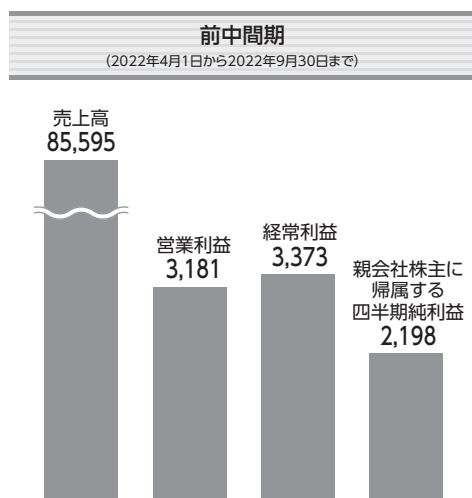
主要品目 厳選食品の卸販売、農産物の直売、ミニスーパーの運営、健康体操教室の運営
運営子会社 G7ジャパンフードサービス、G7アグリジャパン、G7リテールジャパン、G-7リコス・ストアズ、他

連結財務諸表

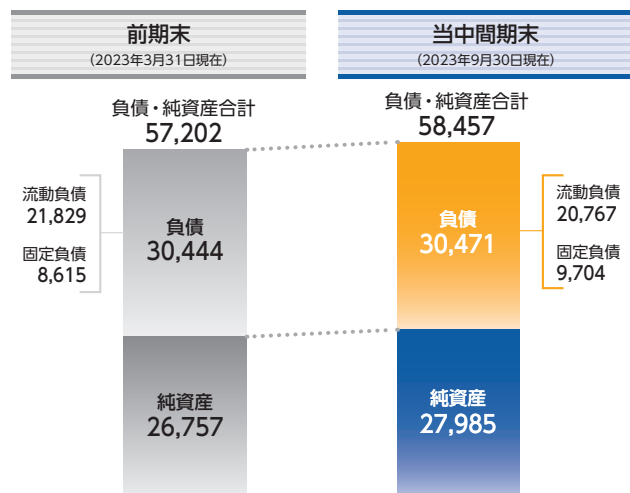
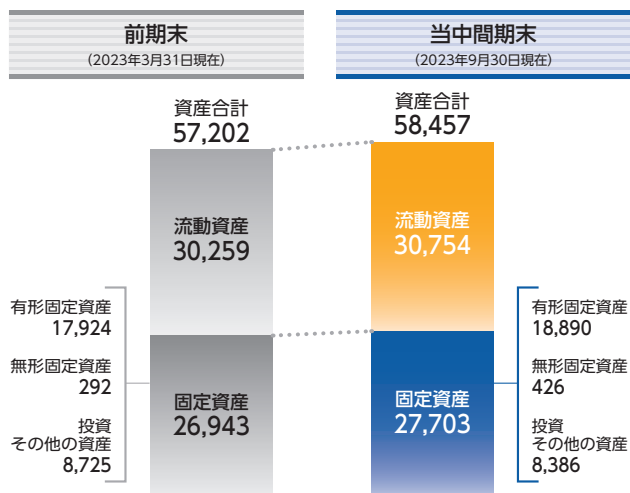
詳細はホームページに掲載されているIR情報をご覧ください。
<https://www.g-7holdings.co.jp/investors/>



連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)



連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)



■株式の状況 (2023年9月30日現在)

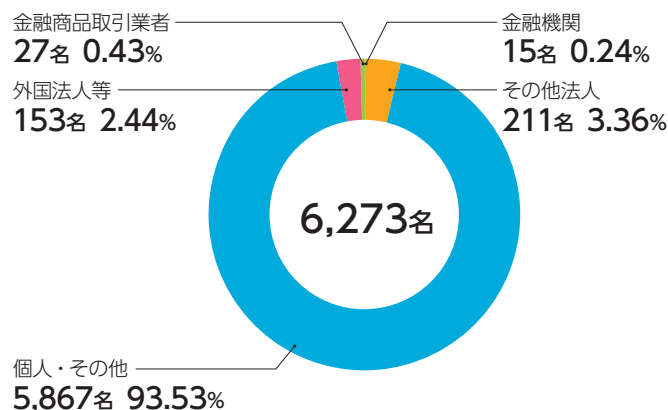
発行可能株式総数 208,000,000株
 発行済株式の総数 44,063,754株
 株主数 6,273名

大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率
一般社団法人Kトラスト信託口	11,835 千株	26.86 %
公益財団法人G-7奨学財団	7,322	16.61
木下陽子	3,305	7.50
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,249	7.37
株式会社オートバックスセブン	2,203	5.00
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	1,457	3.30
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,241	2.81
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	905	2.05
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	761	1.72
損害保険ジャパン株式会社	336	0.76

(注) 持株比率は、自己株式(46株)を控除して計算しております。

■所有者別株主分布 (2023年9月30日現在)



■株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月に開催
剰余金の配当基準日	3月31日
期末配当	3月31日
中間配当	9月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座 口座管理機関	
同連絡先(お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話(通話料無料) 0120-094-777
公告方法	電子公告により行います。 公告掲載URL https://www.g-7holdings.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	100株
上場金融商品取引所	東京証券取引所プライム市場(証券コード7508)

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座 口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店においてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

■会社の概況 (2023年9月30日現在)

商号	株式会社G-7ホールディングス G-7 HOLDINGS Inc.
設立	1976年(昭和51年)6月18日
資本金	17億8,570万円
本社	神戸市須磨区弥栄台二丁目1番地の3
事業内容	傘下の各事業会社を支配・管理する持株会社
従業員数	7,595名(パート・アルバイト含む)
ホームページ	https://www.g-7holdings.co.jp

■グループ企業 (2023年9月30日現在)

〈国内〉

株式会社G-7・オート・サービス	株式会社G7リテールジャパン
株式会社G-7スーパーマート	株式会社G-7パイクワールド
株式会社G7アグリジャパン	株式会社G7ジャパンフードサービス
株式会社G-7ミートテラバヤシ	株式会社G7ストアイノベーションズ
	株式会社G-7リコス・ストアズ

〈海外〉

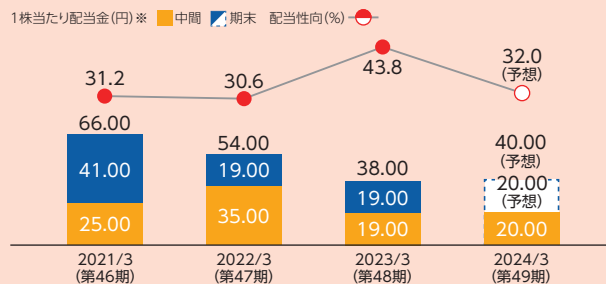
G7 RETAIL MALAYSIA SDN.BHD.	G-7.CrownTrading CO.,LTD.
-----------------------------	---------------------------

■役員の状況 (2023年9月30日現在)

代表取締役会長 兼 CEO	金田 達三	取締役	坂本 充
代表取締役社長	岸本 安正	取締役	志田 幸宏
取締役	松田 幸俊	取締役	吉田 泰三 (常勤監査等委員)
取締役	関 大作	取締役	上甲 悌二 (監査等委員)
取締役	玉木 功	取締役	西井 博生 (監査等委員)
取締役	野口 真一		

- (注) 1. 坂本充氏、志田幸宏氏、上甲悌二氏および西井博生氏は社外取締役であります。
 2. 当社は、坂本充氏、志田幸宏氏、上甲悌二氏および西井博生氏を株式会社東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

配当金と連結配当性向の推移



※当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2022年3月期の第2四半期以前の配当金については当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

当社に関する情報は
ホームページでも
ご覧いただけます。



<https://www.g-7holdings.co.jp>

株式会社G-7ホールディングス

本社 〒654-0161 神戸市須磨区弥栄台二丁目1番地の3
 TEL 078-797-7700 FAX 078-797-7710

